1 生徒心得

高等学校生徒としての自覚と誇りをもち、岩見沢東高等学校の生徒として恥じない行動をするように心掛ける。

○ 校内生活について

- (1) 登下校及び本校教育活動における服装は「服装に関する規程」他に従う。
- (2) 登校後は帰りのS・H・Rまで無断で校地外に出ない。
- (3) 紛失、盗難被害の時はすみやかに担任に届け出る。
- (4) 生徒は午後5時30分までに下校する。部活動・生徒会活動等は午後6時30分までとし、7時00分までには下校するものとする。ただし、担任・顧問の責任のもとで活動する場合には、時間を延長して活動することができるが、午後8時00分までには下校する。
- (5) 校舎内外の設備、備品の取扱いは丁寧にし、破損したり、破損箇所を発見した時は、直ちに担任・顧問に申し出て指示を受ける。

○ 校外生活について

- (1) 常に身分証明書を所持し、いつでも提示できるようにする。
- (2) 外出時間は午後9時00分までとする。
- (3) 無断で外泊はしない。
- (4) パチンコ店・マージャン荘他風俗営業の場所には出入しない。
- (5) 校外の主として高校生で構成する各種団体の活動に参加する時は、保護者の同意を得た後担任に届け出る。

○ 免許について

- (1) 本校在学中は原付自転車・自動二輪車及び普通車運転免許取得を原則として禁止する。
- (2) 止むを得ぬ事情によりいわゆるバイク通学を希望する者は届出をし、許可を受ける。
- (3) 自動車学校通学をする場合は「普通車運転免許取得に関する規定」にしたがって届け出をし、許可を受ける。

2 服装等に関する規定他

○ 服装等に関する規定

第1条 学校生活においては、下記事項を遵守するものとする。

- (1) 身分証明書を所持する。
- (2) 服装については生徒が自ら学び、他からも学ぶ良識によって自律の精神を堅持するようにつとめる。
- (3) 服装については次の点に心がける。
 - 機能的であること
 - 質素であること
 - 清潔であること
 - 流行を極端な形でおわないこと
- (4) 学校行事・対外活動においてはその場の雰囲気に適した服装に心がける。

第2条 登下校時の下履については、下駄・サンダル等は使用しない。

第3条 上履については、運動靴とする。スリッパ・サンダルなどは使用しない。

第4条 頭髪は常に清潔・端正にする。

○ 入学式・卒業式の服装に関する心得

(1) 基本的考え方

儀式に参加する場合の社会通念や一般的習慣について理解し、高校生の年代にふさわしい服装を着用し、式典の厳粛な雰囲気を堅持すること。

(2) 遵守すべき事項

- (ア) 普段着でも可とする。
- (イ) 仮装や奇異な服装は認めない。